

Tシャツアート 潮風と共演

夕日の名所で「恋人の聖地」として知られる伊予市双海町のふたみサイド公園の砂浜で、Tシャツ展「ふたみTシャツアートフェスティバル」が催されている。Tシャツ約300点が、潮風に揺れている。19日まで。

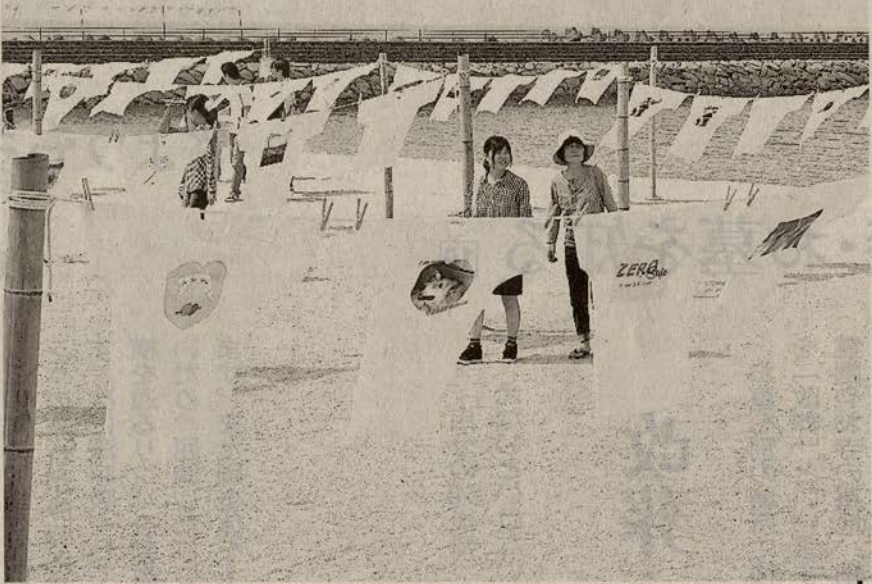
今年で3回目。県内の有志らでつくる実行委が、高知県の「Tシャツアート展」に感銘を受け、双海町でも開催したいと主催した。県内外から公募で集めたイラストや思い出の写真などのデザインをプ

「恋人の聖地」に300点

きょうまで伊予・双海

リントしたTシャツを展示。水族館に見立てた展示コーナー「砂浜アクアリウム」では、町内の小学生が海の生き物などを描いたTシャツも紹介した。

コンテストもあり、来場者は好きなTシャツに投票できる。「夕やけ大賞」や「こやけ賞」など各賞に選ばれると賞金や賞品がもらえる。松山市のセレクトショップ「ユナイテッドオーク」の「Oak賞」に選ばれた作品は各店舗で展示、販売される。19日午後には発表される。(堀江麻友)



砂浜で展示されているTシャツ。伊予市双海町